

# 交通事故相談の事例

県民生活センターでは、交通事故に遭ってお困りの方の相談に応じています。  
主な相談事例は、以下のとおりです。

## 1 賠償責任者

- (1) 加害者が会社の車を運転しているときに発生した交通事故では、誰に損害賠償を請求すればいいのか？
- (2) 歩行中にひき逃げされ加害者が分からないが、どのような救済制度があるのか？

## 2 損害賠償額

- (1) 自分の車を運転中に他の車に衝突され、車の一部が壊れたときの賠償内容はどうなるのか？
- (2) 道路を横断中に車に衝突されてケガを負ったときの賠償内容はどうなるのか？
- (3) 交通事故でケガをし、体に障害が残ったときの賠償内容はどうなるのか？
- (4) 自転車で走行中に車に衝突されて死亡したときの賠償内容はどうなるのか？

## 3 過失の程度

- (1) 車で信号のない交差点を右折しようとして対向車に衝突したときは、自分の過失はどの程度なのか？
- (2) 赤信号で横断していた歩行者に車で衝突したときの自分の過失は、どの程度か？

## 4 示談の進め方

- (1) 車を運転していて他の車と衝突したときは、相手方とどのように示談を進めればいいのか？
- (2) 交通事故の相手側の弁護士から受任通知が届いたときは、どのように対応すればいいのか？

## 5 示談解決後の変更・取消

- (1) 交通事故の相手と示談した後に症状が悪化したときはどうしたらいいか？

## 6 債務不履行

- (1) 交通事故の加害者に賠償の能力があるかどうか不安があるが、どうしたらいいか？

## 7 自賠責保険

- (1) 自賠責保険では、どういった内容の賠償が受けられるのか？
- (2) 自賠責保険金を請求するには、どのような手続が必要なのか？

## 8 労災社会保険の利用

- (1) 交通事故でケガをして治療中だが、事故の相手側から健康保険を使うよう連絡があった。どういふことか？

## 9 訴訟・調停の利用

- (1) 交通事故の相手側との示談交渉で、主張が大きく食い違っているが、別の解決の方法がないか？

なお、県民生活センターの交通事故相談では、相談者への助言等を行います。損害賠償額の交渉などは、相談者本人か弁護士に委任して行うことになります。  
また、弁護士に無料相談できる機会を紹介することもできます。